



第44回 縄跳び大会について

1日(月)は、校内縄跳び大会が行われました。この大会は第44回を迎える本校の伝統行事です。今年の結果は、二回旋跳で男子が池田知也君(3-2)285回、女子が川口法子さん(3-5)が310回の記録を達成し優勝しました。その他の各学年の個人1位は、男子が松村彰真君(1-2:239回)、上田宗弘君(2-6:240回)、女子が寺村佳子さん(1-2:106回)、山本千夏さん(2-3:308回)でした。学年別クラス対抗では、1年2組、2年6組、3年5組が、それぞれ第1位となりました。

本校では縄跳びを体育科の授業で取り入れているだけでなく、いつでも、どこでもできる縄跳びを通じて、跳躍力や持久力、調整力等を育成し、基礎体力の向上を目指す機会ととらえ推進しています。



学校評議委員会について

2日(火) 第1回学校評議委員会が開催されました。本校の学校評議委員会では、学校教育の現況を見ていただき、学校運営に関する意見を述べていただくために行われています。

今回の学校評議委員会は、本校の学校評議員8名の皆様に出席いただきしました。学校評議委員会では、教育課程・進路指導・国際交流ほか学校運営全般にわたり、ご意見やご助言をいただきました。また、生徒の現状や教育内容を見ていただくため、授業についても参観していただきました。いただいた貴重なご意見等をいかし、開かれた学校づくり、特色ある学校づくり、活力ある学校づくりになお一層取り組んでいきたいと思ひます。



国際交流員出張講座について - 図書館教養講座 -

16日(水) 図書館教養講座が行われました。今年度の図書館教養講座は、和歌山県国際交流員3名をお招きし、それぞれの国の様子などをお話しいただきました。今回の講師は、大韓民国出身の李貞玟(イ・ジョンミン)さん、中国出身の白雨田(ハク・ウデン)さん、トルコ出身のHuseyin Mate AYDIN(フセイン メテ アイドゥン)さんの3名の国際交流員の方々にご講演いただきました。

お話しいただいた内容の中で、各国の高校生の生活の様子についてもご説明いただきました。韓国・中国の高校生が、毎日学校で夜10時頃まで勉強していることや、中国ではあまりに勉強ばかりなので、今流行しているのはフォークダンスであること、それぞれの国の食文化など興味深いことや驚くことがたくさんありました。また、日本の若者を見て感じることで、目上の人に対する態度や人とのふれあい等考えさせられることもたくさん含まれていました。参加した生徒からも、それぞれの国の様子についての質問もたくさん出されました。国際理解教育を教育の柱の一つと位置づけている本校の生徒にとって、大変有意義な機会となりました。



「がんばれ母校！先輩が先生」講演会について

25日(金) 今年度の「がんばれ母校！先輩が先生」講演会が開催されました。この講演会は、本校同窓会の後援をうけ、毎年開催している恒例行事です。

今年は、本校卒業20期生である日本大学生物資源学部獣医学科 教授 中西 照幸先生をお迎えし、「初志貫徹」～研究者として生きる～をテーマにご講演いただきました。おもな内容は、先生が中学校時代から研究者を志望し、その夢を実現させる過程や研究生活の魅力、また現在の高校生に望むことなども含め、ご講演いただきました。特に研究者の魅力について、新しい発見は自身の知的好奇心を満たすことや世界中に友人ができて、一番を目指すことで達成感、充実感が得られること、社会や人々の幸せに貢献できるなど、高校生にとって将来を考える上で大変参考となるお話を聞かせていただきました。

今回聞かせていただきましたお話をきっかけに、将来で研究者として活躍する人物が現れることを願っています。



12月の予定



1日～7日	後期中間 考查
8日～21日	図書館クリスマスフェア
12日～1/12	3年進路別展開講座
14日～16日	稲むらの火の館見学
21日～27日	三者面談
22日	終業アセンブリ